令和元年度　事業報告

１.　当法人の事業概況

(１)　事業を取り巻く概況

「平成最後の年」そして「令和初年度」となった平成31年度・令和元年は、改元の祝賀ムードも早々に、夏から秋にかけて次々と襲った台風被害は、日本全土に及ぶ甚大な被害を長期間に渡ってもたらしました。当法人としましても、初めて「福祉避難所」を開設することとなりました。

しかし、それらの大きな被害があった自然災害をも、遠い過去のものだったかのようにしてしまったのが、年末に中国・武漢市での大流行に端を発した「新型コロナウィルス感染症」の拡大です。この新型コロナウィルス感染症「ＣＯＶＩＤ-１９」によって、5月6日現在、日本全国で15,354人が感染し543人が亡くなっており、福島県内でも80人の感染が報告されています。

私どもの業界に目を移しますと、令和元年度は、消費税の8%から10%への改定によって、10月に介護報酬の改定がありました。今回は、食費・居住費の上限も併せて改定されています。また、介護職員等特定処遇改善加算が創設されましたので、制度の趣旨に則り、適正に分配支給しております。

（２）主な事業概況

人材の不足は介護業界に限ったことではありませんが、幸いなことに、法人内の全ての事業所において人員の配置基準を割り込むような状況にはなっておりません。また、本年３月卒業者の採用については、専門学校卒の介護職員4名、大卒の生活相談員１名採用ができています。全国的に介護福祉士養成校の定員充足率が低下し、福島県内6つの専門学校の卒業者が80名足らずという現状においては、極めて優秀な新卒採用実績と受け止めており、当法人への注目度が確実に上がっていることを実感します。

ただし、全国的には介護福祉士養成校の定員充足率が44％程度、福島県内の養成校に限っては24％と全国最低を継続しており、予断を許さない状況に変わりはありません。この状況を少しでも改善すべく令和元年度に奨学金制度を創設し、現在国際医療看護福祉大学校の外国人留学生1名に対し、奨学金を貸与しております。

また、今回のコロナウィルス感染症禍によって、失業者の増加と有効求人倍率の低下が伝えられており、これまで人気の無かった介護福祉業界にも目が向けられる可能性があります。無資格・未経験の応募者に対しても真摯に向き合うことで、将来有望な人材を確保できる可能性があります。加えてより魅力的な職場づくりにより、退職したくない法人、働きたい法人の環境づくりに努めて参ります。

次に、「いずみ祭」を諸事情により休止している現状において、唯一の施設の地域開放行事となっております、昨年4月14日に開催した「スプリングフェスタ2019」は、満開の桜と好天に恵まれ、前年を上回る大勢のご家族、関係者のご来園を頂き、好評のうちに終了することができました。

「社会福祉法人による地域における公益的な取組」として、平成28年度から

「いずみ健康学習塾」を開講しておりましたが、平成元年度は、当健康学習塾と同じような学習内容で、指名競争入札により郡山市から「認知症予防教室運営業務」として業務委託を受け、名称も「郡山市脳いきいき健康教室」として6月5日に開講し、過去最高の15名の受講者の皆様からは高評価をいただいて10月23日に修了式を行いました。また、後期も入札により落札し11月6日に10名の受講者を得て開講しましたが、新型コロナウィルス感染症の拡大により、3月の期末を待たずに2月19日の回を持って終了しております。公益的な取組としての「いずみ健康楽習塾」は、前期脳いきいき健康教室の受講者13名を受講者として、11月6日に開講しましたが、こちらも2月26日の回をもって終了いたしました。

（３）事業所別事業概況

　　１）特別養護老人ホーム（ショートステイを含む）

　　　　郡山市の指導により、原子力災害特別措置法による避難者の受け入れを終了し、8月より特養定員80名、ショートステイ定員20名の総計100名という本来の定員での運用となりました。

　　　　令和元年度の特養本体は、22名の退居（死亡退居20名、長期入院2名）に対し15名の入居、結果として96.3%の稼働率となり、目標の98%に届きませんでした。ショートステイについては、平成30年度（稼働率57%）に比べると73.5％と大きく稼働率を上げましたが、目標とした85%には及びませんでした。特養本体、ショートステイを合わせた稼働率は91.52％となっています。

令和元年度にこれだけ稼働率が上がらなかった要因は、6月に退職した生活相談員のポジションを埋められなかったことに尽きます。稼働率を見ると、ショートステイが伸びた分、平成30年度の89.48％からは改善しましたが、人員の補充が上手く行けばこれ以上の実績が上げられたものと思われます。令和2年度には新卒の生活相談員の補充が叶いましたので、令和元年度以上の実績を上げたいと思います。

ショートステイの稼働率は上がりましたが、それと反比例してデイサービスの稼働率が下がるという、法人全体としての稼働率が上がらない状態が発生しています。デイサービス、ヘルパーステーション、ショートステイを同一のご利用者が登録されており、必要に応じて使い分けている状況ですが、介護度が上昇するにつれショートステイの比重が増してきます。各事業所同一のご利用者ばかりでなく、それぞれの事業所が単独のご利用者の獲得を目

指すことをしないと、総合的な稼働率の上昇につながりませんが、ご利用者ご家族の意向が、デイサービス、ショートステイ、ヘルパーを同一法人でというご意向が強いことから、苦戦が予想されます。

続いて介護事故の状況ですが、年間125件の事故が報告されており、内訳としては、歩行時の転倒、車椅子・ベッドからの転落が40件（32％）、薬の飲み忘れなどの服薬事故39件（31.2％）などとなっております。その内4件が骨折に至っており、ショートステイ利用中に所在不明となり、須賀川市内で発見される事故も発生しました。いずれも命に係わる事故とはなりませんでしたが、1件でも事故の発生を少なくできるよう今後も更に配慮して参ります。

栄養管理業務は、これまでの厨房業務委託に加え発注業務も委託し、管理栄養士の業務負担の軽減を図りました。年間を通し、災害や感染症の発生によって食材価格の高騰が続いており、冷凍食品への切り替えなど臨機応変に対応することで、食費の維持に努めております。

　　２）デイサービスセンター

令和元年度の稼働実績は、前年比914人の大幅減となりました。加えて、介護報酬が時間区分の細分化により実質減算となった上、昨年度算定していた「中・重度者ケア加算」も中・重度者（要介護３・４・５）の減少によって算定できなくなりました。

ショートステイ同様、次の法改正のある2020年、介護報酬改定となる2021年までが正念場と捉えておりますが、特養の項でも述べた通り、同一の利用者が当法人のデイサービスとショートステイを利用するケースが多く、ショートステイの稼働率が向上するとデイサービスの稼働率が下がるという現象が確認され、日によってはショートステイの談話室が、デイサービスの別室のような日さえある状況です。

今年度は、利用率の安定的拡大に励みながらも周辺同業施設の状況にも注視し、営業時間の変更、送迎範囲の拡大などにより、収支の改善を目指しておりますが、外出自粛の世相からデイサービスの利用拡大を進め難い状況にあり、新型コロナウィルス感染症の状況に注視して参ります。

平成18年度に郡山市内で初めて導入した「学習療法」はご利用者、ご家族からも好評であり、その取り組みは「学習療法センター」からも高く評価され、「実践モデル施設」に指定されております。

歩行機能の改善、転倒予防に効果があるとされる「ふまねっと」を福島県内の通所介護事業所として初めて導入し、法人の「いずみ健康楽習塾」「脳いきいき健康教室」において、当事業所の看護師2名が中心的にプログラム提供を行い、成果を上げております。

デイサービスセンターにおける介護事故の状況ですが、16件発生しておりますが、転倒が7件、服薬忘れが3件、爪切り時の出血が2件などの事故が発生しております。また結果的に事業所内にはいたものの、一時所在が確認

できなくなる事故もありました。骨折等の重大事故は発生しておりませんが今後の事故防止について、更に配慮して参りたいと思います。

３）ホームヘルパーステーション

　　　　利用者の状況としましては、総合支援事業（介護予防）3,978件、介護保険サービス8,028件、総計12,006件の訪問を行いましたが、前年比92.95%の稼働実績となりました。

職員に関しては、平成29年度末の事業所統合以降変化なく、所長以下常勤4名、パートヘルパー1名、登録ヘルパー19名の計24名体制となっています。

年度当初の予算目標値に達しておりませんので、訪問件数の増を目指し、居宅介護支援事業所等との連携に努めて参りますが、19名の登録ヘルパーのうち6名が70代で平均年齢が65歳を超えており、ヘルパーの増員と若返りが今後の事業継続のカギとなっています。

「訪問介護」は基本的に1対1の援助であることから、ご利用者とヘルパーとの「相性」も重要な要素の一つです。言葉遣いやマナーなどでの苦情を減らすべく、また個々の技量差によるクレーム等を減らすために研修の充実に努めました。また、各ヘルパー同士の情報を確実に共有することで、ご家族を含めた利用者満足度の向上を図るためミーティングを密にしたほか、事業所からの情報発信のため広報誌の発行も行っております。

令和元年度には、利用者宅の鍵の紛失という重大事故が発生しました。幸い次の利用者宅の前に落ちていたのを発見したため、窃盗に繋がるなど重大事故には発展しませんでしたが、オートロックのマンションの鍵であったため、場合によってはマンションの全ての鍵を交換せざるを得ない状況でもありました。物理的な損失だけではなく、ご利用者との信頼関係という最も大事な要件を失いかねない重大事故と認識し、今後の糧として参ります。

４）居宅介護支援事業所

　　　　要介護認定の有効期間が3年に延長されたことを受け、認定調査件数は前年比39件減の42件と大きく数を減らしました。給付管理件数は前年の1,203件に対し1,075件と128件減少しました。こちらも、要介護認定の有効期間の延長により区分移動（要支援～要介護）が減少していることが原因と思われます。

ふまねっとの指導資格を全員が取得し、いずみ健康楽習塾、脳いきいき健

康教室にも参加するなど、法人の地域活動へも参画することで、事業所の役割の幅を拡大できたと思います。

地域の様々な会合に積極的に参加し地域連携に努めている他、「あさか医療・福祉マップ」の改訂版を作成し配布しており、各方面から好評を得ています。

新型コロナウィルス感染症の拡大により「訪問」が抑制されている現状もあり、訪問以外の方法によってご利用者とサービス提供事業所が適切につながって行けるよう尽力して参ります。

５）グループホーム

グループホームの利用実績は、延数で6,449名、97.89％の稼働率となり、目標値の98％にわずかに届きませんでした。入院が5回あり、入院後空床が101日発生しました。退居後空床は延べ37日と増えましたので、今後も空床期間の短縮に向けて努力して参ります。また、食費、光熱水費等は前年に対し節減することができましたが、過剰な圧縮によりサービス低下につながらないよう、バランスを取った経営に努めて参ります。

事業目標として揚げた項目に対しては、次の通りの状況でありました。

①　適切なサービスの提供

入居者の誕生会を毎月実施したほか、4/14スプリングフェスタ、4/15お花見、7/3流しそうめん、7/9福島空港への外出・外食、7/26夕涼み会、9/12敬老会、9/13お月見、10/13外食（幸楽苑）12/27餅つき（特養と合同）、1/8団子刺し、1/21初詣などの行事を開催し、利用者の「楽しみ」を構築して精神安定につなげました。また、認知症の予防・改善プログラムの「学習療法」を13名の利用者に対してほぼ毎日提供しております。

一昨年度から導入した「ふまねっと」は、14名の利用者が取り組んでおります。脳梗塞により右片麻痺が出現した方や、外傷性クモ膜下出血により歩行困難となった方に、早い段階で取り組みを開始したことで、歩行機能の回復へとつながっています。

加えて、今年度も利用者の「自立支援」に着目し、調理、洗濯、掃除などの自立支援を働きかけ、結果として利用者同士の人間関係の改善にも繋げることができました。

②　人材の育成

経験者の退職後は未経験者しか採用できない現状において、日々のOJTを中心としたスタッフ教育は、経験の長いスタッフの重要かつ負担の多い業務となっています。それでも、内部研修を定期的に実施することと合わせ、副ホーム長が中心となったOJTを実施し、スタッフの技能向上に努めております。

③　安心・安全な生活の提供

毎月１日を「GH防災の日」として、避難・通報訓練及び建物の自主点検を継続して実施し、日頃の防災意識の向上に努めました。

介護事故については22件報告されておりますが、18件が転倒・転落事故であり、結果としての骨折も2件ありました。ADLの日内変動の確認の徹底や居住環境の整備の徹底等によって、事故を減らせるよう更に努力して参ります。

④　医療連携体制の確保

平成24年度より、「いずみ訪問看護ステーション」と連携して「医療連携加算」の算定を行っており、令和元年度も週１回の訪問によって、利用者の健康チェック、状態不良者への点滴の投与などを行い、健康管理を徹底致しました。

２．会議報告

　　法人の業務に関する重要事項の決定、報告のため、理事会及び評議員会を以下

の通り開催いたしました。

**（１）理　事　会**

①　ア　日　時　令和元年　5月22日（水）10時30分～11時30分

イ　場　所　スプリングガーデンあさか会議室

ウ　議　題

　　　　第１号議案　平成30年度事業報告について

　　　　第２号議案　平成30年度決算報告について

　　　　　　　　　　平成30年度監事監査報告

　　　　第３号議案「社会福祉法人いずみ福祉会定款」の一部改正につい

　　　　　　　　　　て

　　　　第4号議案　臨時評議員会の招集について

　　　　第5号議案　理事及び監事の候補者（案）について

　　　　第6号議案　評議員会の招集について

　エ　報　告

　　　　「社会福祉充実残額について」

　　　②　ア　日　時　令和元年　6月19日（水）11時20分～12時00分

イ　場　所　スプリングガーデンあさか会議室

ウ　議　題

　　　　　　　第１号議案　理事長の選定について

　　　　　　　第２号議案　常務理事（業務執行理事）の選定について

　　　　　　第3号議案　会長の選任について

エ　報　告

　　　　「奨学金制度について」

　　　③　ア　書面提案による決議の省略

イ　決議みなし日　令和元年　9月25日（水）

ウ　議　題

　　　　　　　　第１号議案「社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に関する

　　　　　　　　　　　　　　事業」の実施について

　　　④　ア　日　時　令和元年11月20日（水）10時00分～10時50分

イ　場　所　スプリングガーデンあさか機能訓練室

ウ　議　題

　　　　第１号議案　社会福祉法人いずみ福祉会経理規程の一部改正

について

　　　　第２号議案　令和元年度資金収支補正予算（案）について

エ　報　告

　　　　「令和元年度上期事業報告について」

　　　　「令和元年度仮決算報告について」

　　　　「理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告について」

　　　⑤　ア　書面提案による決議の省略

イ　決議みなし日　令和2年　3月25日（水）

ウ　議　題

　　　　第１号議案　令和元年度資金収支補正予算（案）について

　　　　　　　　第2号議案　令和2年度事業計画（案）について

　　　　　　　　第3号議案　令和2年度資金収支予算（案）について

　　　　　　　　第4号議案「社会福祉法人いずみ福祉会給与規程」の一部

　　　　　　　　　　　　　　改定について

　　　　　　　　第5号議案「社会福祉法人いずみ福祉会嘱託職員就業規則」

の一部改定について

**（２）評議員会**

　　　①　ア　書面提案による決議の省略

イ　決議みなし日　令和元年　5月24日（金）

ウ　議　題

　　　　　　　　第１号議案「社会福祉法人いずみ福祉会定款」の一部改正

　　　　　　　　　　　　　　について

②　ア　日　時　令和元年　6月19日（水）10時00分～11時15分

イ　場　所　スプリングガーデンあさか会議室

ウ　議　題

　　　　第１号議案　平成30年度事業報告について

　　　　第２号議案　平成30年度決算報告について

　　　　　　　　　　平成30年度監事監査報告

　　　　第３号議案　社会福祉法人いずみ福祉会役員の選任について

　エ　報　告

　　　　「社会福祉充実残額について」

　　　　「社会福祉法人評議員研修について」

３．補助金等報告

　　　令和元年度事業に対する補助金等を以下の通り受領しました。

**（１）補助金収入**

　　　・令和元年度外国人留学生受入環境整備事業　　２１３，０００円

・令和元年度結核予防事業　　　 　　　　　　　 ９０，０００円

４．設備投資等報告

　　令和元年度に整備した設備、什器備品等は次の通りです。

・プリンター　　　　　　　　２台　　　　　　　（特別養護老人ホーム）

・フードプロセッサー　　　　１台　　　　　　　　　（　　　 〃　　 ）

　　　・エンジン刈払機　　　　　　１台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・炊飯器　　　　　　　　　　３台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・保温用エアーポット　　　　４台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・手首用血圧計　　　　　　　１台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・コーヒーポット　　　　　　１台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・掃除機　　　　　　　　　　１台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・加湿器　　　　　　　　　　２台　　　　　　　　　（　　　 〃　　 ）

　　　・ブリクサー（ミキサー）　　１台　　　　　　　　　（　　　 〃　 　）

　　　・ワイヤレスマイク　　　　　１本　　　　　　（デイサービスセンター）

　　　・デジタルカメラ　　　　　　１台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・壁掛け式扇風機　　　　　　１台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・全自動洗濯機　　　　　　　１台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・健康王国（カラオケセット）１台　　　　 　　 　　（ 　　　〃　 　）

　　　・手首用血圧計　　　　　　　１台　　　　　　　　　（グループホーム）

　　　・炊飯器　　　　　　　　　　１台　　　　　　　　　（　　　〃　　　）

５．庶務事項報告

**（１）職員数（令和2年　3月31日現在）**

　　　　①特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設・短期入所）

　　　　　　常勤５９名（事務課7、栄養管理課１、ケアサービス課51）

　　　　　　臨時１１名（事務課9、ケアサービス課2）

　　　　　　派遣１３名（栄養管理課10、ケアサービス課3）

　　　　②デイサービスセンター

　　　　　　常勤１０名

　　　　　　派遣　３名

　　　　③あさかヘルパーステーション

　　　　　　常勤　４名

臨時２０名

　　　　④居宅介護支援事業所

　　　　　　常勤　３名

　　　　⑤グループホーム

　　　　　　常勤１６名

**合　計　　１４０名（前年度比＋５名）**

常勤　９２（前年度-１名）　臨時３２（同+３名）

派遣　１６（同+３名）

**（２）ボランティア活動の受入れ**

**一般ボランティア**

・安積地区ボランティア連絡会

・あさか開成高校フラ・タヒチアンダンス同好会

・森のきのこ（オカリナ演奏）

・ことね会（大正琴演奏）

・コールせせらぎ（コーラス）

・菜根ひょっとこ連

・ことね会（大正琴演奏）

**・**竹さん家族（琴と尺八演奏）

**・**笹川語りの会

・福島県パートナードッグ倶楽部

・近森歌謡ボランティア

・郡山婦人会保育所園児

・安積保育所園児

**・**みちのく桜の会

**・**うたごえ　さくら（歌）

・げんちゃん農園（梨寄附）

**・**東北福祉大学（学生ボラ）

**・**笑いヨガボランティア

・株式会社ニラク郡山南店（物品提供）

**・**佐藤　眞人様他（フルート演奏）

・斉藤　しのぶ様（カラオケ）

・渡辺　恵子様（ピアノ演奏）

**（３）面会来所者**

　　　　　　来所者年間合計　　　３，４５９名　（月平均　288.2名）

**（４）会計事務所・税理士による経営指導**

　　　　　　三部会計事務所所属税理士による会計指導

　毎月１回　年間１２回実施　他決算時指導

６．主要行事等

**令和元年（平成31年）**

４月　１日　・入社式及び辞令交付式

４月　９日　・特養ホーム、デイ「花見」外出　～１３日

４月１４日　・スプリングフェスタ２０１９開催

４月１６日　・永年勤続者表彰（勤続１５年１名、１０年４名、５年７名）

４月１９日　・職員親睦会花見開催　於「龍宮城」４３名参加

５月１３日　・法人監事監査実施

　　　　５月２２日　・理事会開催

　　　　　　　　　　・特養ホームカフェ実施

　　　　５月２９日　・郡山市脳いきいき健康教室体験会

　　　　６月　３日　・デイサービス開成山バラ園見学　～７日

　　　　６月　５日　・郡山市脳いきいき健康教室（前期）開講式

　　　　６月１９日　・理事会、評議員会開催

　　　　６月２３日　・特養ホームお買物イベント

７月１５日　・福祉の職場合同就職説明会　於　ビックパレットふくしま

　　　　７月１７日　・参議院議員選挙不在者投票

７月１８日　・特養ホーム「流しそうめん」実施

７月２６日　・グループホーム「夕涼み・花火大会」実施

８月　６日　・郡山市議会議員選挙不在者投票

８月２１日　・郡山市指導監査（特養ホーム、ショートステイ）

８月３０日　・特養ホーム「夏カフェ」実施

９月１２日　・郡山市立守山中学校体験学習（１０名）

　　　　　　　　　　・特養ホーム、グループホーム「敬老会」開催

１０月１１日　・新規学卒者採用試験実施　１期（応募者１名）

１０月１２日　・台風１９号影響によりデイサービス臨時休業

１０月２３日　・脳いきいき健康教室閉講式

１０月２８日　・特養ホーム「ポップサーカス」鑑賞外出

１１月　３日　・特養ホーム「運動会」開催

１１月　６日　・郡山市脳いきいき健康教室（後期）開講式

　　　　　　　・いずみ健康学習塾開講式

１１月　７日　・県議会議員選挙不在者投票

　　　　　　　・特養ホーム避難訓練（夜間想定・消防署立会い）

１１月　８日　・苦情解決委員会（第三者委員含）実施

１１月１２日　・清陵情報高インターンシップ受入れ（２名）

　　　１１月１９日　・第６回郡山市内特養ボーリング大会

　　　１１月２０日　・理事会開催

　　　１１月２５日　・新規学卒者採用試験実施　２期（応募者２名）

１２月　６日　・職員親睦会忘年会開催　於「京香」４８名参加

１２月　８日　・特養ホームお買物イベント

１２月１０日　・デイサービスにて「安積保育所」園児との交流会

　　　１２月１３日　・特養ホーム入居者「忘年会」開催

　　　１２月１８日　・グループホーム「クリスマス会＆忘年会」開催

１２月２７日　・スプリングガーデンあさか玄関ホールにて餅つき大会実施

・仕事納め式

**令和２年**

　　　　１月　６日　・仕事始め式

　　　　１月１７日　・デイサービスにて「郡山婦人会保育所」園児との交流会

　　　　２月１０日　・生活相談員採用試験　（応募者４名）

２月１４日　・特養ホーム「バレンタインカフェ」開催

２月１８日　・デイサービスセンター「アニマルセラピー」実施

２月１９日　・郡山市脳いきいき健康教室（後期）感染症対策のため終了

２月２６日　・いずみ健康学習塾感染症対策のため終了

３月　５日　・新規学卒者採用試験実施　３期（応募者１名）

　　　　３月１１日　・新入社員入社前研修（５名）　～１３日まで

　　　　３月２５日　・理事会開催（感染症対策の為書面決議による）

７．その他の活動

**（１）諸会議**

・労働安全衛生法の定めにより、毎月１回産業医による巡視、「衛生委員会」を開催し、館内・館外の巡視を実施しました。

・毎月１回法人内で「管理者会議」を開催し、各事業所の事業についての報　　告、意見交換等を行いました。

　　　・毎月１回、「安全委員会」を開催し、介護職員による喀痰吸引に関する業務について報告、意見交換等を行いました。

・隔月１回、「事故防止対策委員会」「身体拘束廃止検討委員会」を開催し、介護事故の防止及び身体拘束の廃止に努めました。

・グループホームにおいて２か月に１度「グループホーム運営推進会議」を　開催し、事業の報告と意見交換等を行いました。

・グループホームにおいて毎月１回「食事委員会」を開催し利用者の食事について意見交換を行いました。

・特養において３カ月に１度（年４回）第三者委員出席による「入居検討委　　員会」を開催しました。

・年1回「栄養管理委員会」を開催し、施設で提供する食事の食材や栄養バランスについて意見交換を行いました。

・理事長等が下記の会議等に参加して情報交換に努めました。

**令和元年（平成31年）**

　４月　４日　平成31年度郡山市認知症予防教室運営業務委託

　　　　　　　契約に係る指名競争入札（前期）

　４月１３日　赤木保育所開所感謝式

　４月１７日　福島県老人福祉施設協議会理事会

　４月２４日　福島県老人福祉施設協議会総会

　５月１５日　社会福祉法人白河学園監事監査

　５月２１日　いきいき元気あさかまち専門職ネットワーク会議

　５月２４日　社会福祉法人白河学園理事会

　５月２７日　郡山市社会福祉協議会監事会

５月２８日　郡山市介護保険運営協議会

５月３０日　郡山市社会福祉事業団理事会

ふくしまユニットケア協議会総会

　５月３１日　安積地区社会福祉協議会理事会

　６月　３日　郡山市社会福祉協議会理事会

　６月　４日　安積地区社会福祉協議会理事会・評議員会

　６月　５日　社会福祉法人南東北福祉事業団設立20周年記念式典

　６月　７日　郡山市社会福祉法人代表者等会議

　６月１０日　社会福祉法人白河学園理事会・定時評議員会

６月１４日　郡山市社会福祉事業団臨時理事会

　６月１７日　郡山市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会

　６月１９日　郡山市社会福祉協議会理事会

　６月２１日　安積町地域の支え合いを考えるフォーラム

　６月２６日　郡山市介護保険事業者集団指導

　６月２８日　安積町地域の支え合いを考える連絡会

　７月　３日　福島県社協社会福祉法人経営者協議会総会

７月　９日　郡山市特別養護老人ホーム施設長連絡会

　７月１８日　県老施協県中地区施設部会総会・施設長研修会

７月２３日　復興庁被災者支援事業活動計画検討会議　～２４日

７月２４日　安積方部民生児童委員推薦準備会

　７月２５日　社会福祉法人白河学園理事会

　７月３０日　笹川区三世代交流会（ふまねっと運動講師派遣）

８月　３日　福島県老人福祉施設協議会理事会

　　　　　　福島県社協「ボランティアフェス」講師派遣

８月２２日　郡山地区社協大槻原田支部いきいきサロン

　　　　　（ふまねっと運動講師派遣）

　８月２３日　令和元年度郡山市認知症予防教室運営業務委託

契約に係る指名競争入札（後期）

９月　３日　郡山市介護保険運営協議会

９月２０日　郡山地区社協大槻原田支部いきいきサロン

　　　　　（ふまねっと運動講師派遣）

１１月１３日　郡山市社会福祉事業団理事会

１１月２４日　福島県保健福祉部「ケアフェス」講演

１１月２６日　社会福祉法人白河学園理事会

１１月２９日　安積地区社会福祉協議会理事会

１２月１０日　福島県老人福祉施設協議会理事会

**令和２年**

　１月２１日　社会福祉法人白河学園監査立会い

　２月１４日　いきいき元気あさかまち専門職ネットワーク会議

郡山市特別養護老人ホーム施設長連絡会

　２月１６日　福島県介護福祉士会「入門的研修」就職説明会

２月２０日　郡山健康科学専門学校生徒の研究交流会

　２月２７日　郡山市社会福祉協議会理事会

３月２３日　郡山市社会福祉事業団理事会

３月２６日　郡山市社会福祉事業団臨時理事会

３月２７日　社会福祉法人白河学園理事会

**（２）研修及び教育**

次のような研修に参加し、情報収集及び職員の資質向上に努めました。

　　・全国社福経営協　　社福制度改革事務担当者セミナー（１名）

* 〃　　　　 福島県経営協主任・係長講座　　（１名）
* 〃　　　　 福島県経営協共催セミナー　　　（１名）
* 〃　　　　 　　社会福祉法人経営者研修　　（１名）

　　・全国社会福祉協議会　　　社福）会計セミナー　 　 （１名）

・復興庁　心の復興事業　コーディネーター養成研修　（１名）

・福島県　　　　　　　身体拘束廃止推進員養成研修　（１名）

・　〃　　　県中地域摂食嚥下ケアスキルアップ研修　（１名）

・　〃　　　　　　　　　　　　認知症介護基礎研修　（３名）

・　〃　　　　　　　　　　　福祉介護職員のつどい　（５名）

・　〃　　　　　　　　　　　　新任認定調査員研修　（１名）

・福島県老人福祉施設協議会　県中地区施設部会事務 （２名）

* 〃　 　　　　 給食担当職員研修会 （１名）
* 〃　 　　　　 医務担当職員研修会 （１名）
* 〃　 　　　　 　　　　研修委員会 （１名）

・　　　　 〃　 　　　　　　 災害リスク対策研修会 （１名）

* 〃　 　　　　 機能訓練担当職員研修会 （４名）
* 〃　 　　　 全国老施協Ｄ-ＷＡТ研修 （１名）
* 〃　 　　　　 　　介護職員研修会 （２名）

　　　　　・　　　　　〃　　　　　　 中堅・主任介護職員研修 （１名）

・福島県社会福祉協議会　　　　 喀痰吸引等基本研修 （１名）

・　　　　　〃　　　 キャリアパス対応中堅職員研修 （１名）

・　　　　　〃　　　 キャリアパス対応初任者研修 （４名）

　　　　　・　　　　　〃　　　　　　　　 　マネジメント研修 （２名）

　　　　　・　　　　　〃　　　　　　　 　　　認知症ケア研修 （１名）

　　　　　・　　　　　〃　　　　　　　 訪問介護適正実務研修 （１名）

　　　　　・　　　　　〃　　　　　　　 　施設ケアマネ研修 （１名）

　　　　　・　　　　　〃　　　　　　　 看護等職員研修 （１名）

　　　　　・　　　　　〃　　　　　　　 　福祉施設職員研修 （２名）

・　　　　 〃　　　　　　 地域介護専門職員研修等 （１名）

* 〃　　　 人材確保パワーアップセミナー （１名）
* 〃　　　　　　　　　　　 人材対策研修 （１名）

　　　　　・　　　　　〃　　　　　　　 事務長等研修 （１名）

　　　　　・郡山市社会福祉協議会　　公益的取組推進の研修会　（１名）

* 〃　　　　　　　 医務担当職員研修 （１名）
* 〃　　　　　　　　　 介護職員研修 （１名）
* 〃　　　　　　　　 生活相談員研修 （１名）

　　　　　・　　　　〃　　　　　　　 　　　　施設長研修 （１名）

　　　　　・　　　　〃　　　　　　　 給食担当職員研修 （１名）

　　　　　・福島県安全運転管理者協会　 安全運転管理者講習 （１名）

　　　　　・福島県介護福祉士会　　　　　　　 介護技術研究会 （２名）

・　　　　〃　　　 介護実習指導フォローアップ研修 （２名）

・介護労働安定センター　 喀痰吸引研修 （２名）

　　　　　・日本ユニットケア推進センターユニットリーダー研修（２名）

・　　　　〃　　　　 東北ブロックユニットケア研修 （１名）

　　　　　・日本通所ケア研究会　施設看護、ケアの視点セミナー（１名）

　　　　　・ふくしまユニットケア協議会　 ユニットケア研修 （２名）

・　　　　〃　　　　　　 ユニットケア実施施設見学 （１名）

　　　　　・郡山市　　　介護予防ケアマネジメント実務者研修　（１名）

　　　　　・　　〃　　　　　　　　　一般介護予防事業研修会　（２名）

　　　　　・郡山市保健所　 　　特定給食施設等従事者研修会 （１名）

　　　　　・　　〃　　　　　　　　　ノロウィルス対策講習会　（３名）

　　　　　・郡山年金事務所　　年金委員研修　　　　　　　　　（１名）

・くもん学習療法研究会学習療法実践モデル施設の集い（１名）

・個別機能訓練計画書、通所介護計画書の作成セミナー（１名）

・ＮＰО）ふまねっとインストラクター養成講習会　　（複数）

・　　　〃　　 インストラクターフォローアップ研修 （複数）

・身体拘束廃止職員研修　　　　　　　　　　　　　　（１名）

　　　　　・独立）福祉医療機構　経営実務セミナー　　　　　　 (１名）

　　　　　・寿泉堂綜合病院講師による救急蘇生研修　　　　　　（複数）

　　　　　・寿泉堂香久山病院講師による看取り研修　　　　　　（複数）

　　・日本トリム　　職員健康増進セミナー　　　　　　　（複数）

　　　　　・老健プライムケア講師による身体拘束研修　　　　　（複数）

　　・訪問鍼灸マッサージあくと　まなけあ研修会　　　　（複数）

　　・あいおいニッセイ同和損保　介護事故防止研修　　　（複数）

　　　　　・デイサービス　排泄内部研修会　　　　　　　　　　（複数）

　　　　　・特養ホーム　　感染症予防内部研修会　　　　　　　（複数）